

2023 年度 調査研究の概要

調査研究テーマ	調査研究の概要	委託先／共同研究先
有識者等の年金積立 金管理運用独立行政 法人(GPIF)に対する 見方等に関する調査 研究業務	<p>GPIF では、今後、厚生労働大臣が定める、2025年4月からの5年間を期間とする第5期中期目標を受けて、第5期中期計画を自ら定めることとなります。「専ら被保険者の利益のため、長期的な観点から、年金財政上必要な利回りを最低限のリスクで確保することを目標とする」GPIF においては、第5期中期計画の策定にあたって、長期的な観点から考えることが重要になります。そこで、GPIF が同中期計画を定めるにあたって、有識者等の GPIF に対する客観的な見方や期待等を把握して、GPIF が目指す方向性や取組を同中期計画に盛り込む際の参考とするために、2023年度より、必要な調査研究を行っています。具体的には、有識者等に対するアンケート調査やヒアリングの実施、GPIF について言及された新聞記事等を収集し、テキスト解析を実施することとしています。</p>	委託先：みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社
インフラ資産の公正 価値評価にかかる調 査研究	<p>GPIF は、オルタナティブ投資の一環で非上場インフラ資産に投資しています。インフラ資産はオルタナティブ資産の中でも市場の歴史が比較的浅く、公正価値評価の手法、リスク・リターン特性の把握等に関する知見が限られている状況ですが、当法人のポートフォリオ全体の運用について更なる高度化を図るためには、非上場インフラ資産についても、より高度なパフォーマンスおよびリスク分析が求められると考えています。本調査は、非上場インフラ資産に係るデータの体系的な収集・蓄積、リスク・リターン特性の定量的な分析等の検討を行うものであり、今後のオルタナティブ資産の運用における質の一層の向上を目的として、2023年度より取り組んでいます。</p>	委託先:Scientific Infra and Private Assets Ltd.